

令和4年度事業実績報告書及び決算書



萩ジオパーク推進協議会

令和4年度事業実績報告

初期設定をする ～ジオパークの基盤情報を設定する～

○ジオサイトカルテ等を整理した。(https://sites.google.com/view/hagigeo-db/)

理念の普及 ～理念やビジョンに共感してもらい活動者になってもらう～

○萩ジオアカデミー講座を4回開催し88名の参加があった。

開催日	タイトル	講師	場所	参加数
9/10	解き明かそう！水玉もよりの崖のナゾ	萩ジオパーク 専門員 白井 孝明	阿武町	18
11/5	小さな火山の大家族・阿武火山群のひみつを探ろう	神戸大学海洋底探査センター 講師 清杉 孝司	弥富	16
12/18	新発見！阿武町奈古の炭酸泉のナゾ	山口大学 教授 太田 岳洋	阿武町	28
1/21	解き明かそう！しましま模様の崖の秘密	萩ジオパーク 専門員 白井 孝明	江崎	26

○一昨年度有料開催した『萩ジオeアカデミー』12講座をYouTubeで無料配信し637回視聴された。

○6月10日(金)城下町、笠山で萩市新規採用教職員19名に研修を行った。

○学校関係出前講座を実施した。27件、延べ618名(R3:25件、延べ939名)

○萩ジオパークパートナーが関連事業を実施した。

開催日	事業名	実施団体
5/13	萩の魚セリ見学(関係者向け)	内八
7/16	シーカヤックで海岸清掃&ジオサイト(モドロ岬)ツアー	GI Paddlers
8/6	ものにはまわりがある展×FURUSATOサイクリング	はぎまえ698
11/21~23	日本ジオパーク全国大会『いいとこ白山』物産展への出品	三好蒲鉾
2/11~3/19	萩椿まつりでスコリア菓子を活用した周遊企画を実施	柑八商店

探求と創造 ～活動者が分野を超えて交わり試行錯誤を繰り返す～

○大学による調査・研究が円滑に実施されるよう支援を行った。

○(一社)をかしや代表理事 菊間彰氏を講師にお迎えして「萩ジオガイド養成講座」を7月8日(金)から10日(日)に開催し萩ジオガイドのスキルアップを図った。

参加数：7/8 6名、7/9 9名、7/10 8名 (菊ヶ浜で遊ぼう！ 7/10 18名)

○萩ジオパーク白井専門員が講師を努め、「萩ジオプランナー養成講座」を開催し萩ジオプランナーのスキルアップを図った。参加者：1/29 11名、2/5 12名

○8月21日、22日大地と文化をテーマにした「文化財×ジオパーク×仏教×大学生」をNPO あとうが実施した。

○3月5日大地と伝統をテーマにしたモニターツアー「あなたの知らない萩城」を萩ジオツーリズム協会が実施し24名の参加があった。

○食のジオパーク的な整理を行うため『地球を食べる食堂』を6回開催し75名の参加があった。

開催日	タイトル	講師	参加数
5/7	阿武火山群と無角和種	阿武町地域おこし協力隊 藤尾凜太郎氏 萩ジオパーク専門員 白井孝明氏	11
6/4	萩三角州と焼き抜き蒲鉾	三好蒲鉾 代表取締役 三好忠之氏 萩元気食の会 代表理事 岡野芳子氏 萩ジオパーク専門員 白井孝明氏	14
7/17	須佐ホルンフェルスとケンサキイカ	須佐一本釣り船団長 佐々木寛氏 山口県漁協須佐地区女性部の皆さん 萩ジオパーク専門員 白井孝明氏	17
11/26	龍が通った道と弥富そば	弥富そば生産組合 宍戸宣之氏 豊ヶ淵交流事業実行委員会 宮内欣二氏 そば処 龍の里やどみ 奥山明氏 萩ジオパーク専門員 白井孝明氏	8
12/4	青野山火山群と徳佐りんご	岡崎りんご園 岡崎裕一氏 あとう畑十 原田尚美氏 萩ジオパーク専門員 白井孝明氏	14
3/25	阿武火山群と無角和種（オンライン）	阿武町地域おこし協力隊 藤尾凜太郎氏 萩ジオパーク専門員 白井孝明氏	11

○体験のジオパーク的な整理と開発を行うため『大地の遊び人養成講座』を2回開催し105名の参加があった。

開催日	講師	内容	参加数
11/6	高井一氏、寧子氏	山登り、米炊きなど	5
3/18	高井一氏、寧子氏	ジオパークフェアで竹串をつくってマシュマロを焼こうなど	100

○山口大学、美祢市と共同で設置された社会連携講座「美祢・萩ジオパーク推進講座」を活用し、戦略会議の開催、推進協だより原稿寄稿、学校におけるジオパークガイドブック作成、再認定審査のプログレスレポート監修などを行った。

○山口大学との包括連携協定に基づき、理学部をはじめとするジオパーク研究のための連携、支援等を行った。

○日本ジオパークネットワークの各種大会・研修会等に参加した。

開催日	会議・研修	参加者
5/21～22	日本地球惑星科学連合大会	事務局長
10/21～23	第12回日本ジオパーク全国大会（白山手取川）	事務局長、事務局員、専門員
11/21～23	第17回全国研修会（栗駒）	事務局長
2/7～8	中四国近畿ブロック研修会（土佐清水）	ガイド1名、事務局員

○ジオパーク専門員を講師として派遣した。

開催日	内容	場所
12/10	VRでさぐる！東京のデコボコ地形と大地のヒミツ	日本科学未来館
12/13～14	萩ジオパークのつくり方	阿蘇ユネスコ世界ジオパーク

○日本ジオパークネットワーク公式 YouTube チャンネルで配信される『へんさん！にっぽんジオパーク風土記』を作成し提供した。

タイトル	ジオパーク名
五島列島ジオパークを深掘ろう（前・後編）	五島列島ジオパーク
下北ジオパークを深掘ろう（前・後編）	下北ジオパーク
十勝岳ジオパークを深掘ろう（前・後編）	十勝岳ジオパーク
土佐清水ジオパークを深掘ろう（前編）	土佐清水ジオパーク

活動の可視化 ～試行錯誤の成果をコンテンツとして提供する～

○萩ジオプランナーなどが参画し出前講座などを開催した。

19件、延べ447名（R3:12件、延べ246名）

○学校におけるジオパークガイドブックを作成し公開した。

- ・小学生用萩ジオ学習（地質編、古地理編）
- ・中学生用萩ジオ学習（地質編、地球と私編）、中学生向け副読本
- ・萩ジオパーク巡検案内書

○『地球目線のまち歩き』風穴・明神池を2回、萩城下町を1回開催し合計22名の参加があった。

○『ジオアドベンチャー』須佐ホルンフェルスを9回、龍が通った道を2回、笠山を2回開催し合計44名の参加があった。

○オンラインガイドツアー『どこでもジオツアー』笠山を1回開催し13名の参加があった。

○『夏休み！ジオパーク行こう』を笠山で3回、須佐で6回開催し合計40名の参加があった。

○ガイドブック、マップ、パンフレット、チラシを印刷し配布した。

名称	種類	部数
地球目線の遊び方GUIDEBOOK	ガイドブック	3,000部
地球目線の歩き方MAP	マップ	3,000部
笠山	パンフレット	5,000部
夏休み！ジオパーク行こう	チラシ	10,000部
下期ジオユニバース	チラシ	5,000部
ジオパークフェア2023	チラシ	5,000部

○ジオ菓子「笠山火山スコリア」及び実験キットを販売した。

情報の拡散 ～活動情報を発信し拡散させる～

○公式WEBサイト、SNS、Youtube等で情報提供に努めた。

○パブリシティで活動等が紹介された。 テレビ5件、新聞11件、情報誌1件

○会報誌「萩ジオパーク推協だより」を毎月1回発行し最新の活動情報を共有した。

○ジオパークフェア2023を開催し、活動を広く周知した。

開催日：3月18日（土） 開催場所：萩・明倫学舎 来場者数：1,250名

内容：食と大地の縁結びをコンセプトに、「萩おでん」、「阿東和牛の肉うどん」の販売や、お米3種の食べ比べ、縁日あそび、Mine秋吉台ジオパークコーナー、萩、山口市阿東、阿武町の特産品販売、活動紹介展示などを行った。また、『大地の遊び人養成講座』を同時開催した。

活動の自走化 ～活動が循環し拡大しながら自走するように指揮・調整する

○各種会議を行った。

- ・4月26日役員会、5月19日総会、2月9日臨時総会を開催した。
- ・7月25日、11月15日に幹事会を開催した。
- ・8月22日に学校教育連絡会議を新型コロナウイルス感染症感染急拡大に伴い書面開催した。
- ・7月25日に地域連絡会議を開催した。
- ・7月22日、8月18日に弥富地域で『弥富診療センター法面の溶岩露頭の保全や活用について』地域会議を開催した。

○萩ジオツーリズム協会が活動を行った。

- ・9月25日 Mine 秋吉台ジオパークジオガイド養成講座（笠山、城下町）で、参加者16名にガイド研修を行った。
- ・11月19日日本エコミュージアム研究会の日本エコミュージアム研究会全国大会で会長が参加者15名に講演とビジターセンターの展示解説を行った。
- ・2月23日萩椿まつり協賛「笠山アドベンチャー」を特別価格500円で実施し11名の参加があった。

○笠山ジオの会が笠山山頂で成り立ちがわかる実験と火口見学ツアーを実施した。

開催日：令和4年5/28、6/11、25、7/9、23、9/10、24、10/8、22、11/12
令和5年3/11、25

時間：13時、14時、15時（所要時間は15分程度）

料金：大人200円、小中高生100円 参加者数：70名

○壘ヶ淵交流事業実行委員会が、11月20日「龍が通った道まつり」でガイドツアーを実施し20名の参加があった。

その他

○日本ジオパーク委員会による再認定審査に対応した。

日程	内容
9/15	プログレスレポート、自己評価表、自己評価表根拠資料等提出
9/30	現地調査員とオンラインミーティング
10/4	再認定審査に向けた関係者集会を開催し64名（内オンライン25名）が参加
10/12	現地調査事前ミーティング
10/13 現地調査①	笠山椿群生林（萩ジオツーリズム協会）、笠山山頂火口（笠山ジオの会）、笠山山頂展望台展示休憩室（萩ジオツーリズム協会、笠山ジオの会）、ABU キャンプフィールド（阿武町職員、地域おこし協力隊藤尾氏）、萩城下町、萩城跡周辺（萩ジオツーリズム協会）、坂高麗左衛門窯（14代坂氏）、意見交換会
10/14 現地調査②	萩・明倫学舎で会長ヒアリング、自己評価表チェック（萩市長、事務局員）、龍の里やどみ、弥富溶岩露頭（置ヶ淵交流事業実行委員会）、むつみ（酒米とうせい工場、はぎまえ698、八千代酒造）、山口市阿東西教寺周辺（山口市阿東総合支所職員、NPOあとう）
11/4	萩市議会へのジオパーク研修
12/16	再認定審査結果（速報）の連絡（関係者報告、記者会見）

○山口県

5月23日から6月3日、11月28日から12月2日県庁のエントランスホールで県内のジオパークを紹介する展示を行った。

○萩市

- ・置ヶ淵公衆トイレを新設した。
- ・弥富診療センター法面の溶岩露頭を保存活用するため関連用地を取得し、解説板を設置した。
- ・ジオパーク活動補助金を交付した。

事業名	団体名	補助金額
体験型ツアーの開発～セルフ野点を通して大地と人のつながりに触れよう～	萩ジオツーリズム協会	194,000円
笠山ボルケーノピクニック（第2回）	竹森れい	190,000円
ふるさと発信プロジェクト	萩市立須佐中学校	100,000円

令和4年度 萩ジオパーク推進協議会 収支決算書

1. 収入の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差引増減額	摘要		決算額
補助金	6,389,000	4,944,731	-1,444,269	萩市補助金	萩市補助金	4,944,731
負担金	1,000,000	1,000,000	0	事業負担金	阿武町負担金	400,000
					山口市負担金	600,000
雑収入	979,500	502,860	-476,640	雑収入	各種講座・体験プログラム参加費@302,600円 ジオガシ、実験キット売上@200,260円	502,860
	414	105,368			アドビライセンス使用料(1人分)返金、預金利息	105,368
合計	8,368,914	6,552,959	-1,815,955			6,552,959

2. 支出の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差引増減額	費目	摘要	支出実績
報酬	600,000	600,000	0	報酬	戦略顧問、アドバイザー報酬	600,000
報償費	589,000	431,822	-157,178	報償費	謝金(支援員、講師、ガイド等)	431,822
旅費	1,588,848	723,993	-864,855	費用弁償	協議会委員、部会員、講師等の交通費	355,533
				普通旅費	職員の出張旅費(全国大会、研修会、各種会議)	368,460
需用費	1,862,540	1,772,814	-89,726	消耗品費	コピー用紙・事務用品購入代、各種イベント材料費	614,917
				燃料費	ガソリン代	2,000
				食糧費	講座・イベント参加者昼食代、ジオパークフェア食材費	298,447
				印刷製本費	マップ、ガイドブック、パンフレット、フライヤー、封筒印刷	857,450
使用料及び 賃借料	177,336	147,788	-29,548	使用料	Adobeライセンス、ジオツアー申込サイト使用料、講師宿泊代 等	147,788
役務費	486,320	277,422	-208,898	通信運搬費	郵送料、切手代	177,463
				広告料	新聞・メディア広告料	0
				手数料	振込手数料、オンライン決済手数料 等	73,159
				保険料	講座・研修等参加者にかかる傷害保険料	26,800
委託料	1,125,370	812,620	-312,750	委託料	公式ホームページ保守、養成講座 等	812,620
負担金補助 及び交付金	1,939,500	1,786,500	-153,000	負担金	各種負担金、JGN年会費 等	1,786,500
合計	8,368,914	6,552,959	-1,815,955			6,552,959